

誰もが希望を持ち、安心して暮らせる神奈川へ

最低賃金1600円以上 年収100万円増加

130以上の
法改正

230回以上の
国会質問

主な実績

- * 性犯罪を厳罰化する110年ぶりの刑法改正
- * 高校授業料無償化
- * 多子世帯の大学無償化
- * 中小企業の価格転嫁対策
- * 災害時の避難所の環境改善、無料法律相談
- * 学校体育館などへのエアコン設置
- * 不妊治療の保険適用
- * ひとり親支援の充実
- * 児童手当の拡充
- * こども誰でも通園制度
- * 搾乳マークの普及
- * 液体ミルクの避難所備蓄

政策立案アンケートに
寄せられた現役世代からの
願いをまとめました。



詳しい
内容は
コチラ

HP・SNS
リンク集



佐々木さやかって
どんな人？
1分でまとめてみた



●1981年生まれ。青森県八戸市出身●創価大学法学部卒業。同大学法科大学院修了●2013年、2019年参議院議員選挙で当選●文部科学大臣政務官、参議院法務委員長、災害対策特別委員長などを歴任●公明党女性局長、神奈川県本部代表代行●一児の母として子育て奮闘中。

佐々木さやか 3つの政策

物価高対策

減税と給付を効果的に組み合わせ、皆さまの暮らしを支えます

- 所得税のさらなる減税
- 税収増を活用した生活応援給付の実現
- 自動車、ガソリン減税など生活応援減税を

年収・所得向上

現役世代の所得を底上げし、将来の年金財源を支え、年金給付額の引き上げにつなげます

- 神奈川での最低賃金時給1600円以上、年収で100万円増加をめざす(5年以内)
- 事業者間取引の改善、デジタル化による生産性向上で中小企業の賃上げ応援
- 医療、介護、障がい福祉、保育、物流など、エッセンシャルワーカーの処遇改善へ

教育・子育て支援

子育てと仕事の両立を支え、教育費負担の軽減をめざします

- 0～2歳児の保育料無償化、学校給食費の無償化
- 不登校対策、教員の奨学金返済免除
- 「小1の壁」対策(放課後児童クラブや朝の居場所などの整備)

弁護士として参加した
東日本大震災の被災者相談をきっかけに、
法制度のはざままで苦しむ人の力になりたいと
政治を志し、2期12年――。
現場の声とともに走ってきました。
文部科学大臣政務官の時に、出産を経験し、
教育・子育て支援も大きく進めてきました。
どこまでも「人」に光を当て、
神奈川の未来をひらいてまいります。

佐々木 さやか

公明党 公認

自民党 推薦